

伝えていきたい。あのときのこと

塩竈の美しい風景を
忘れないように

(asariさん・歌手)



塩竈在住。昨年1月に「塩竈桜」でCDデビュー。昨年10月に「恩送り」発売

しだいに記憶も薄れていきがちですが、塩竈のことを伝えていくことがあります。使命感だと思っています。

「しおがまさいがいエフエム ベイウェーブ」の番組内で、「ご当地ソング」を制作しているのも、塩竈をアピールしたいという思いからです。復興への道のりはまだまだ険しく続くと思います。少しでもわたしの歌が、声が、塩竈の皆さんに繋がればと願っています。

震災時は、曲を作る気持ちになれず、もやもやと毎日を過ごしていました。わたしは、神社から千賀の浦を見下ろす景色が大好きなのですが、それすら失われてしまうのではないかと悲しい気持ちでいました。そんな状況の中で、わたしの心にある強い思いに気付きました。それは「塩竈が大好き」という思いでした。

海や、神社や、塩竈の美しい風景を、忘れないでいること、それが自分にできることだと思いました。そんな気持ちから作ったのが「塩竈桜」という曲です。昨年秋にリリースした「恩送り」という曲には、心中にある返しきれないほどの感謝の気持ちを、歌にのせて送りたいという思いが込められています。震災時にお世話をなった方々へ、わたしは歌うことで「恩送り」ができればと思っています。



塩竈在住。昨年3月11日に4コママンガ&エッセー「生き残ってました。」を出版。ブログや市のホームページ「クラシオ」に漫画を掲載中

ありのままを伝えたい
(ひが 桑さん・漫画家)



▲asariさんのCDは、CDショップで購入できます。ラジオは、ベイウェーブ(78.1FM)で毎週金曜日18:00~18:30

「大丈夫です。生き残つてました」とブログに書いたことがきっかけです。また、時の経過と共に記憶の風化も始まり、観光客からは「塩竈では被害はなかったのですね」との声も聞かれるようになりました。

そこで震災後1年半の昨年9月、本市の被災状況を正確に記録・伝承することを目的に、写真集を編集・出版することとしました。市内を13地区に分け、まず地区の歴史を古地図や絵葉書などで紹介し、津波襲来時の状況などを多くの方が提供いただいた写真で伝えています。また、復旧の歩みや過去の自然災害の状況なども収録しました。



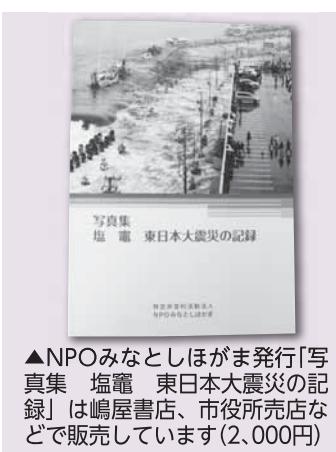
▲ひがさんの本は書店で購入できます
祥伝社黄金文庫(560円)

これから防災を考えるための
記録として
(NPO みなとしほがま
三浦一泰さん)

被災体験をコミックエッセーにしたのは、震災直後にブログの読者の方から安否確認のメールをいただき、

東日本大震災では本市も大変な被害を受けました。しかしマスコミや地元紙が出版した写真集などではほとんど記事になりませんでした。このため、高台にお住いの方々は市

内の被災状況が分からなかつたそうです。また、時の経過と共に記憶の風化も始まり、観光客からは「塩竈では被害はなかったのですね」との声も聞かれるようになりました。そこで震災後1年半の昨年9月、本市の被災状況を正確に記録・伝承することを目的に、写真集を編集・出版することとしました。市内を13地区に分け、まず地区の歴史を古地図や絵葉書などで紹介し、津波襲来時の状況などを多くの方が提供いただいた写真で伝えています。また、復旧の歩みや過去の自然災害の状況なども収録しました。ある方からは「この一冊は『大堤防』に匹敵する力がある」との言葉をいただきました。また、被災家屋の解体が進んだため、「大震災直後の写真是、当時の町並みの記録となつている」との感想も寄せていただきました。



▲NPO みなとしほがま発行「写真集 塩竈 東日本大震災の記録」は嶋屋書店、市役所売店などで販売しています(2,000円)